

## ジルコニアの形態修正の効率化

ジルカット ダイヤモンドバー

### Customer Information



埼玉県  
株式会社シンワ歯研 関東支社  
永井 麻衣子さん

高い強度(1,200MPa以上)を持つジルコニアが対合歯を摩耗させないためには、完全な研磨が重要となります。完全な研磨を実現するためには、研磨の各ステップをしっかりと把握することが重要になります。最初のステップでは面や形態を整えますが、コンタクト、バイトの調整も含め、カーのジルカットダイヤモンドバーはとても有効です。バーに研削力だけを求めると研削面は荒く、マージンはチッピングを起こしやすくなりますが、このバーは高い研削力を持ちながら、マージンはチッピングを起こさない滑らかさがあります。また、優れた研削力は補綴物全体を整えることができ、デザイン上付与するマージン部の厚みの調整もバーを交換することなく、シャープで思い通りの適合を与えることができます。

研削後の滑らかな表面性状は次のステップも容易になり、効率アップにもつながります。口腔内での調整では深い痕が残らないため、調整後の最終研磨での削り過ぎによる誤差も抑えることができます。

ジルカット ダイヤモンドバーは放熱性にも優れ、局所的な発熱を抑えることができます。ジルコニアは研削時に局所加熱が起きやすく、結晶構造を正方晶から単斜晶へ相転移させ、強度、耐性、硬度は低下し、マイクロクラックの発生や破折の原因となります。ジルカット ダイヤモンドバーは、研削時に接触面が赤く発熱したり、ジルコニア全体が熱くなることがありません。これは、局所加熱に弱くチッピングしやすいプレスセラミックや陶材にも有効です。

シンタータイプではないため、いずれその切削力は低下してはいきますが、Zグリッドダイヤモンド粒子の技術による研削の持続力は高く、この価格でこの研削力と持続性は十分な価値があると言えます。この研削力によりチェアサイド、技工作業の効率化につながると思います。

### 作業例



ジルコニアの研削、概形面の形態修正。研削による黒い跡は見られない。



マージン部の調整。チッピングしにくく、良好に適合させることができる。



通常のダイヤモンドバーによる研削。赤い発熱が見られる。ジルカット ダイヤモンドバーは高い放熱性により、このような発熱は見られない。

主な使い分け



ラウンドエンドテーバー：表面性状の形成



クリスマスツリー：内面調整



クリスマスツリー：溝の修正



フットボール：フレームのフィニッシングライン。最大部分のRを利用してシャンファー形態を整えやすい。咬合面の陰線の形成にも適する。



ロンググインバーテッドコーン：調整で溝の潰れてしまった時の再形成。市販のFGアダプターを使用することでハンドピースでも使用可能。



スリットダイヤモンドバーで形態修正したフルジルコニアブリッジの唇側面観。

スリットダイヤモンドバー / ジルコニア用ダイヤモンドバー

- 同心円状のデザインにより、回転時の芯ぶれを最小限に抑えます。
- 豊富な形態は様々なケースに対応。ジルコニアクラウン、ブリッジの除去、咬合調整、アルミナやジルコニアコーピングの根管治療孔の付与にご使用いただけます。
- FGタイプ9種、HPタイプ5種のラインアップです。



ジルコニア補綴物の除去、咬合調整に対応したダイヤモンドバーのベーシックセット



LS-7556 ダイヤモンドバー セット 専用バースタンド付

セット内容

標準価格 6,600円



形態表

品目コード	Z368-023	Z390-018	Z801-018	Z801-023	Z807-018	Z856-018	Z856-025	Z862-014	Z878K-021	Z368-023HP	Z801-023HP	Z852-023HP	Z854R-033HP	Z856-023HP
最大径(mm)	2.3	1.8	1.8	2.3	1.8	1.8	2.5	1.4	2.1	2.3	2.3	2.3	3.3	2.3
作業部長(mm)	5.0	3.0	1.8	2.3	5.0	8.0	8.0	8.0	8.0	5.0	2.3	6.0	9.0	10.0
形態	フットボール	フレーム	ラウンド	ラウンド	ロンググインバーテッドコーン	ラウンドエンドテーバー	ラウンドエンドテーバー	フレーム	キュレタージュ	フットボール	ラウンド	クリスマスツリー	ラウンドエンドテーバー	ラウンドエンドテーバー
FG	■	■	■	■	■	■	■	■	■					
HP										■	■	■	■	■
標準価格	5本入 6,000円									1本入 1,200円				

一般医療機器 歯科用ダイヤモンドバー 医療機器製造販売届出番号:27B1X00039111800

